宇 宙 ・ 半 導 体 セ ミ ナ ー

半導体の宇宙での応用

宇宙の環境、その影響と耐環境性向上のための対策

令和 9 年 1 月 22 日（金）
13:30 - 16:00

参加費 無料

申込フォーム
1/15(金)まで

会場　札幌市北区北19条西11丁目　工業試験場　1F 研修室　/　オンライン参加可

近年、北海道では「宇宙」と「半導体」の両産業が急速に台頭しています。一方で、これらの市場変化は非常にめざましく、技術面でどのような対応や知識が求められているのかについては、まだ十分に浸透していないのが現状です。そこで本セミナーでは、過酷な宇宙環境で動作する半導体技術の最新動向と、求められる技術要件をわかりやすく解説します。

内容

1. 宇宙の環境
2. 宇宙で使われている半導体は？
3. 宇宙用半導体デバイスに必要な特性
4. 宇宙用半導体の例
5. 放射線によるデバイスの影響と対策
6. ユーザーとして宇宙用半導体あるいは民生品を使用するにあたっての注意
7. 今後の技術について

こんな方々にオススメです

- 人工衛星の開発に興味がある方
- 半導体の回路設計者（FPGA等）
- 電子回路の信頼性評価の実務者
- 過酷な環境下で動作する製品の開発者
- 宇宙用半導体の未来に興味がある方

講師



HIREC株式会社　代表取締役社長
上森　規光 氏

北海道出身
1985年 JAXA(NASDA)入社
2022年 HIREC株式会社 社長就任

JAXA在職中は衛星の電源系開発、予算部局、ワシントン所長、有人安全審査会議長、安全・信頼性部長など歴任。
現在は、従来の宇宙用部品の製造・販売やJAXA宇宙機の信頼性・品質保証業務に加え、新規事業の立ち上げを積極的に主導。



HIREC株式会社　上級技師長
大園　勝博 氏

1985年 NEC(半導体部門)入社
2013年 HIREC株式会社 入社

NEC在職中はデバイス技術者として宇宙用LSIの設計、製造と最先端LSIの開発に従事。その後、産業系SoC LSIの新製品開発と量産技術のマネージメントに従事。現在は、HIRECの技術面や人材育成を統括。

令和8年度　宇宙･半導体セミナー

半導体での宇宙の応用

本セミナーでは、北海道で急速に台頭している「宇宙」、「半導体」の両産業の接合点である人工衛星などの過酷環境下での半導体の技術を現状から将来の展望までわかりやすく解説します。宇宙用半導体の実物サンプルも展示いたしますので、今後の製品開発・研究開発に向けた情報収集の場としてぜひご参加ください。

WEBからのお申し込み

左のQRコード、または下記URLのお申し込みフォームからお申し込みください。

https://forms.gle/Gn7Dnm7NhCszahjr5

メールでのお申し込み

件名を 「宇宙・半導体セミナー」として、
下記の情報をメールにご記載の上、kaihatsu@hro.or.jp までお送りください。

- 貴社名 ・ 所在地 ・ 業種 ・ 参加者氏名 （ふりがな付）
- 参加者所属 ・ ご連絡先 （メールアドレス、 電話番号）
- 参加方法 （来場 or オンライン）

お申し込み締め切り日 ： 2027年 1月 15日(金) まで

お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 産業技術環境研究本部
ものづくり支援センター　開発推進部　ものづくり推進グループ（担当 ： 塚本、都築）
〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目
電話： 011-747-2337（直通） / FAX： 011-726-4057 / E-mail： kaihatsu@hro.or.jp

会場へのアクセス　札幌市北区北19条西11丁目　工業試験場　1F 研修室



▶ 徒歩（約1km）

市営地下鉄南北線「北18 条駅」より徒歩で約 15 分
※ エルムトンネルの上を通ります。
　地上遊歩道 をご利用ください。

▶ 車

JR「札幌駅」 北口より車で約 15 分
※ 新川通の「札幌工業高校前信号交差点」からのみ
　お入りいただけます。
※ 地下鉄北 18 条駅側から来られる場合は、
　エルムトンネル をご利用ください。

本研修は、 地域活性化雇用創造プロジェクト事業の一環として実施しています。 ご参加いただいた企業の皆様には、 研修会終了後に雇用面での取組や、 雇用実績などの調査をお願いしております。 今後の取組の資質向上に役立てる目的ですので、 ご協力をお願いします。

※記載していただいた個人情報は、 研修 ・ セミナー等の運営目的以外では使用いたしません。

地方独立行政法人
北海道立総合研究機構